

## 議会での指摘の進捗状況について

「勤務体制の効率化」「委託業務の見直し」等、議会での指摘・提案が、着実に市政に反映されています。

### ■その後の「ごみ焼却施設の運営問題」

ごみ焼却施設を管理・運営する施設操作グループにおいて、職員一人あたり月額10万円、部署全体では年間・約8,000万円もの残業手当が発生していました(2009年度実績)。これについて私は、昨年6月議会における一般質問の中で、以下の内容を指摘しました。

- 勤務時間にシャワー等の時間が含まれている
- 一勤務当りの拘束時間・7時間45分のうち3時間が引継ぎ・休憩・シャワー等に費やされており、本来の業務である、ごみ焼却場の管理・運営に従事している時間は4時間45分だけ
- 国内・同規模施設の90%近くは二交替制勤務を採用しているが、本市は三交替制勤務を採用しており、引継ぎ等に要する時間が非常に多い
- 本市も、二交替制勤務に改めるべきである

その後の市の取り組みによって、2010年度の残業手当は職員一人あたり月額8.7万円(前年比・1.3万円減)、部署全体では年間・約6,800万円

(前年比・約1,200万円減)に削減されています。また、9月議会において市は、二交替制勤務への見直しによって大幅な残業時間削減が可能であることを認め、一層の勤務体制効率化に取り組むことを約束しました。引き続き、この問題に取り組んでまいります。

### ■その後の「幼稚園の清掃委託問題」

昨年12月議会において一般質問を行い、以下の内容を指摘しました。

- 本来、幼稚園職員が行うべき公立幼稚園の清掃業務が外部に委託されている
- 受託事業者は、夏休み・冬休み等の長期休暇時も含めて、平日は毎日、園内を清掃している
- これにかかる費用は年間・約800万円

指摘を受けて、市は今年度から、ほぼ全ての公立幼稚園において清掃業務の外部委託を取り止めました。また、来年度以降は外部委託を完全に廃止することを約束しました。引き続き、こうした無駄の削減に取り組んでまいります。

### ■諸事雑感

紙面に限りがあるため、全てを書きつくすことはできませんが、上に挙げたもの以外にも、「償却資産税の課税漏れに対する対策の徹底」「施設管理業務の発注方法見直し」「機械警備業務の複数年契約化」「保育所で使用する米飯用食器洗浄の外部委託(年額・約510万円)の取り止め」等、これまで指摘してきた多くの課題について、目に見える成果が出つつあります。引き続き、市政改善のための具体的な指摘・提案を続けてまいります。

## 澁谷 祐介：西宮市議会議員／三期目

- 昭和48年12月26日生まれ。B型・山羊座。
- 市立浜脇小・浜脇中・私立明星高・京都大学経済学部卒業。
- 平成8年4月より平成16年8月まで阪急電鉄株式会社勤務。ブックファースト(書店)・アズナス(コンビニ)等、小売事業を中心にキャリアを積む。
- 平成16年11月、西宮市議会議員補欠選挙にて初当選。現在三期目。
- 好きな言葉：一利を興すは一害を除くに如かず
- 好きな作家：司馬遼太郎
- 尊敬する人物：織田信長

>>>more!

### ”しぶや祐介”

<http://y-shibuya.blogzine.jp/blog/>

↑こちら↑で、日々の詳しい活動のご報告や政策を、ご覧いただけます。ぜひ、ご覧下さい。

しぶや祐介事務所：〒662-0927西宮市久保町1-16-202/e-mail:shibuya@room.ocn.ne.jp

西宮市議会議員

# しぶや祐介

市政報告・第27号×2011年10月

私たちが暮らす、  
西宮の未来のために。

浜脇小・浜脇中・明星高・京都大学卒  
元阪急電鉄(株)勤務 行動する政治

## TOPICS&CONTENTS ～今号の目次&内容～

◆2010年度決算のご報告/  
一見、順調に見えますが・・・

◆決算の分析結果①/  
人件費の削減を！

◆決算の分析結果②/  
給与水準の是正を！

◆中央病院について/  
黒字化できる体制の整備を！

◆進捗状況のご報告/  
議会での指摘の、その後

## 2010年度決算のご報告

2010年度の決算は、39.8億円の黒字。  
一見、順調な決算に見えますが・・・

### ■決算概要

9月議会において、2010年度決算が報告されました。歳入総額2303.2億円、歳出総額2260.2億円、実質収支は39.8億円の黒字。一見、順調な決算に見えますが、**財政状況を表す指標の一つである「経常収支比率」は96.3%にのぼり、標準値とされる70～80%を大幅に上回っています(※)**。本市の財政は、きわめて厳しい状況に置かれているのです。

※「毎年必ず出ていく支出」が「毎年入ってくる自由に使える財源」に占める割合を表す指標。家計に例えると「収入の96.3%が食費、

ローン返済、教育費、水道光熱費、通信費等の固定的な支出で消えてしまい、自由に使えるのは残り3.7%だけ」という状況にあたる。

### ■財政状況改善のために

本市には、福祉、教育、子育て支援、社会資本(公共施設・道路・上下水道等)の老朽化対策等、取り組まなければならない課題が山積しています。しかしながら、財政状況に、ある程度の余裕がなければ、これらの課題に継続して取り組むことは困難です。こうした観点に立ち、主に経常収支比率を用いて、2010年度決算を分析しました。詳しくは中面をご覧ください。